

## 观 光 (観 光)

石川县风光优美、文化悠久，旅游资源丰富。2017年有2,475万3千人次的游客来访。

能登半岛的东海岸波澜壮阔，西海岸风平浪静，两者形成鲜明对照。中能登有临七尾湾的和仓温泉，每年近80万温泉客尽享能登的风土人情和美味佳肴。

县政府所在地金泽市，至今仍保留着城下町的历史风貌。市中心有日本三大名园之一的兼六园及金泽城、武家宅邸旧址等，还能体验加贺友禅等传统工艺。另外，金泽也是泉镜花、德田秋声、室生犀星等日本近代文学家人才辈出的地方。

南加贺地区有以日本三大名山之一的白山为中心的白山国立公园，因其广阔的林海和高山植物群落而闻名。山麓处有水量丰沛的温泉和一览众山小的白山白川乡白色大道。

由山中、山代、片山津、粟津组成的加贺温泉乡与和仓温泉作为全日本屈指可数的温泉胜地，以其舒适的住宿环境和无微不至的服务，每年吸引190万多游客到访。温泉胜地周边还有越前加贺海岸国定公园、那谷寺、高尔夫球场等，形成了集九谷烧、山中漆器等传统产业于一体的大型旅游观光地。

本県には、豊かな自然や伝統文化など、魅力ある観光資源が数多くあり、2017年には2,475万3千人の観光客が訪れています。

能登半島は外浦の豪快な奇勝と内浦の波静かな入り江が対照的な海岸美を見せており、中能登には、七尾湾に臨む和倉温泉があり、年間80万人近くの温泉客が能登の人情と味を楽しんでいます。

県都金沢市は、城下町の面影を今に残し、市の中央には、日本三名園の一つ兼六園や金沢城、武家屋敷などがあり、加賀友禅等の伝統工芸もみることができます。また、金沢は泉鏡花、徳田秋声、室生犀星など優れた日本近代文学者を輩出しています。

南加賀地方には日本三名山の一つ白山を中心とした白山国立公園があり、広大な樹海と高山植物の群落を誇っています。山麓には、豊富な湯量の温泉や雄大な展望を楽しめる白山白川郷ホワイトロードがあります。

山中、山代、片山津、粟津からなる加賀温泉郷は和倉温泉とともに全国有数の温泉地として快適な宿泊施設とゆきとどいたサービスで、年間190万人以上の温泉客をもてなしています。温泉地の周辺には、越前加賀海岸国定公園、那谷寺、ゴルフ場等があり、九谷焼、山中漆器などの伝統産業と一体となった一大観光地を形成しています。



总持寺祖院（總持寺祖院）



兼六園（兼六園）  
©石川県観光連盟  
©石川県観光連盟

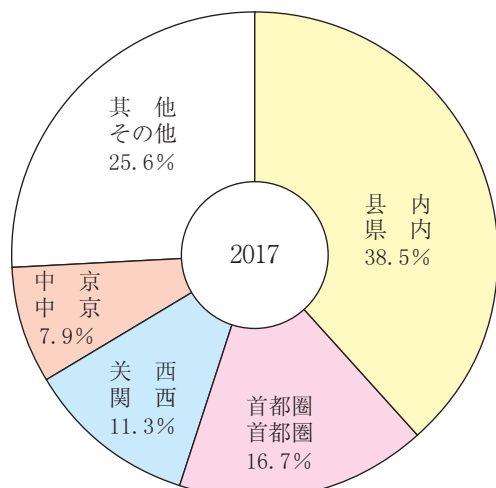


金泽城（金沢城）  
©石川県観光連盟  
©石川県観光連盟



鹤仙溪（鶴仙溪）

从各地来的观光客比例（推算）  
（発地別観光客数割合）（推計）  
24,753 千人（千人）



資料 石川県観光规划課  
資料 石川県観光企画課